

## はじめに

2月17日に開催された「築地市場移転に断固反対する会」の総会において、築地市場の豊洲移転に向けた計画が着々と具体化するなか、場外市場関係者や地元の方々から、これまでの方針の転換を求める意見が数多く出されました。このことから、「築地市場移転に断固反対する会」としての活動は17日をもって終了し、「新しい築地をつくる会」として、築地の食文化と伝統を守り、活気とにぎわいのあるまちづくりに向けて、目標も新たに再出発することとされました。

また、地元においては、将来にわたる活気を築き、市場移転後も『築地』の灯を絶やさぬようにし「築地 食のまちづくり協議会」が発足しました。

さらには、環状2号線問題、2016年オリンピック誘致問題など、築地市場地区を取り巻く情勢は大きく変化しています。

このような状況の中、中央区は、「築地市場地区の活気とにぎわいビジョン」の具体化の検討を着実に進め、日本の食文化を継承する「鮮魚マーケット」の設置などに加え、水辺を活用した名所づくりや水上交通の開設など、新たなにぎわいに向けた築地のまちづくりに取り組んでまいります。

平成18年3月  
中央区



築地市場



築地から銀座方面を望む（晴海通り上空）

## I. 平成17年度の検討

## II. 分科会における検討結果

### 1. 銀座・築地地区分科会

#### (1) にぎわい施設（鮮魚マーケット・食文化の拠点）のイメージ

- ① 築地ブランドを活かすまちづくりコンセプト
- ② 既存施設の活用と先行営業
- ③ 鮮魚マーケットの施設計画

#### (2) 銀座・築地両地区の連携

- ① 銀座のまちづくり
- ② 銀座地区と築地市場地区の連携に向けて
- ③ 晴海通りを軸とした回遊性強化

### 2. 勝どき・豊海、晴海地区分科会

#### (1) 地区全体でのまちづくり上の課題整理と方向性

### 3. 今後の進め方